

子ども SDGs クラブ 協力していただいた団体・企業紹介

瀬田東国際交流クラブ

国際交流に関心を持つ誰もが参加できるクラブ。現在子どもたちが主体となり、企画段階から準備・後片付けまで一連の活動を共にすることによって、世界の文化を楽しく学び合う会を定期的に開催しています。

湖西ゆびまるこ

高齢者の心身ともに健康増進に向けて、アートプログラムを併用した「健康教室」や介護レクリエーションを行っています。また子供たちの健やかな成長を願い、アート体験と絵本の読み聞かせの講座も実施しています。

一般社団法人比良里山クラブ

滋賀県大津市南比良で里山保全や自然体験・環境学習の提供に取り組む一般社団法人です。老若男女を問わず、楽しく遊び、学び、そして語り合える場づくりをめざしています。

大津・SDGs 協働支援チャリティプロジェクト 2024 の寄付先団体です

アインズ株式会社

滋賀県を拠点に印刷を初めとする様々な事業を展開しています。地球にとって、地域にとって、企業にとって、ソーシャルグッドなプロデュース企業を目指しています。このミニコミ紙、中面に掲載している「Hello Kitty ぼくとわたしの SDGs 絵本」も会社として出来るアウトプットの一つです。

特定非営利活動法人
ハテナソン共創ラボ

ハテナソン共創ラボは、問いづくりメソッド QFT の面白さと可能性を探究し、その成果をワークショップやセミナー、研修や授業などの活動によって世の中に広げていく活動をする非営利活動法人です。

子ども SDGs クラブ 協賛企業



びわ湖チャリティウォーク&クルーズ 2025年
チケットの販売は4月中旬を予定しています。 5月31日(土)

**みんなで楽しく！！
ベビーリトミック**

会場：明日都浜大津1階
対象：生後3ヶ月から就園前頃まで
参加費：1回500円
問合せ：070-5266-2890
講師：七蔵司きよみ
(保育士・リトミック講師)

ピアノに合わせてリトミックや知育活動を楽しもう！

大津リトミックグループ
保育士・音楽教室講師によるメンバー構成で毎月、明日都浜大津で開催しています。

編集後記

ご協力いただいた団体・企業のみならず、子どもたちを見守ってくださったご家族様、ありがとうございました。私が子どもSDGsクラブの子たちの年齢の時、環境とか世界のこと何も考えてなかったかも…。クラブのみんなが楽しみながらSDGsや未来の大津について取り組んでいて頭の下がる思いですね。(スタッフ K)

発行 大津市市民活動センター

大津市浜大津4-1-1 (明日都浜大津1階)
077-527-8661 moveinfo@movementotsu.com



未来の大津
子どもがツクル

今回のちえけらっは、センター主催の連続講座「こどもSDGsクラブ」をレポート。

このクラブは、「大津・SDGs協働支援チャリティプロジェクト2024」の一環で、こどもたちがSDGsについてゲームやクイズで学んだり、市民団体と交流したり、未来の大津のまちをみんなで話し合っ考えた。最後にはフォーラムも開催！

いろんな視点からSDGsを見て、聞いて、どんな未来を描けたかな？

Take Free

1

2024/09/29

「SDGs」って？カードゲームと絵本から学びました

世界という広いことを、カードゲームで身近に感じられるのが非常に楽しかったしおもしろい



問いはけっこう作れたしもっと書きたいな

子ども同士で協力しながら生み出す「ハテナ」が大切

特定非営利活動法人ハテナソン共創ラボ ケニチさん

SDGs カードゲームでは、小学生の皆さんが真剣に、そして楽しみながら取り組む姿がとても印象的でした。

中には2年生の子もいましたが、先輩小学生と仲良く協力しながら、たくさんの「ハテナ」を生み出していたのが素晴らしいです。ゲームや絵本を通じて、自分なりにSDGsを考え、対話する様子に感銘を受けました。

これからも、問いを大切にしながら学びを深めていってほしいです。



疑問を見つけるのは大変だなー

- ・「2030SDGs カードゲーム」
- ・kittyちゃんの絵本を使ったワークショップ
- ・「問づくり」ワークショップ

SDGsキティ絵本から、大人では考えつかない疑問も！

アインズ株式会社 林田さん

SDGs キティ絵本の朗読会は、コロナ渦では実施出来ない状況から、久しぶりの開催でした。小学生が学校でSDGsの授業を経験されている中で、絵本の内容の新鮮さには欠けるのでは？と考えていましたが、参加の子供たちが絵本の内容を真剣に考えてくれていたことは非常に嬉しかったです。

模造紙の質問事項も大人では考えられない疑問も多くあり、絵本編集による子供たちへの影響も感じられました。



キティ絵本

みんなで描く★未来の大津 子どもSDGsクラブ

子どもSDGsクラブは2024年から2025年1月まで5回開催しました。子どもたちのコメントと、協力いただいた団体や企業の皆さんの感想と共にダイジェストでお届けします。

2

2024/10/20

市民活動のSDGsって？とつけき取材！その1

子どもSDGsクラブとの交流で、私たちが興味を深まりました

瀬田東国際交流クラブ 会長 津島朋さん(瀬田東小学校5年)

昨年10月20日、私たち瀬田東国際交流クラブは、子どもSDGsクラブの皆さんの前で発表をする機会をもらいました。活動紹介と個別の体験談を話した後、皆さんと一緒に『びわ湖トワ』を歌い、「ハロウィンポット」を作りました。初めての経験だったので緊張しましたが、皆さんが真剣に聞いて下さったのでとても良い経験になりました。

子どもSDGsクラブの皆さんはSDGsのことをたくさん知っておられたので、私たちもSDGsにさらに深い興味を持ちました。瀬田東国際交流クラブは、SDGsの17の目標のうち10番目「人や国の不平等をなくそう」を達成に導きたいと思っています。そのために何をすれば良いか、何をすることによって世界が平和になっていくのか、ということについて改めて考えさせられました。



ハロウィンポット

他の国の食文化の違いや、しいところも知れて国によって感じ方が違うんだね



パステルは、いろんな色があるね

一人一人の想像力と感性の豊かさに感動

湖西ゆびまるこ またのさん

ゆびまるこは丸が全ての始まりなので皆さんに、「好きな色で丸を描いて下さい」とだけ伝えました。そしたらどうでしょう、いきなり大きな丸を描いたり、小さな丸を色とりどりに描いてくれたり、考えて悩んでいる子。みんな違います。それで良いのです!!

そしてもう一つ「魔法をかけて〜」と伝えました。パステルは消しゴムで消えます、だから失敗がないアートです。そして消すのではなく、光を入れるためのもの。みんな夢中で光を入れてくれました。短い時間でしたが、自分に〇、指で〇、みんな〇を体験してもらえ、こちらはみんなの想像力、感性豊かな子どもたちに出会ったことに感動しました。



3

2024/11/10

市民活動のSDGsって？とつけき取材！その2

初めて手にする鎌・そして里山を知る

一般社団法人比良里山クラブ 三浦さん

比良まほろばの里に子どもたちの笑顔と歓声があふれ、里山のソバ畑は活気づきました。

まず活動について説明し、質問を受けました。体験では、初めて鎌を使った人も多かったようですが、蕎麦の収穫をしていただきました。

その後、赤シソジュース「比良ペリラ」の試飲や、石窯で焼いたピザを食べてもらいました。里山は昔、人と野生動物が共生共存していた場所だったが、人が使わなくなり獣害も増え、次第に農地が放棄されていることを伝えました。

また、赤シソやソバは獣害が少ない作物であることから、栽培の動機につながったことを知っていただきました。さらに、最近の夏の暑さは非常に厳しく、作業する人の安全を第一に考えなければいけないことも説明しました。



石窯のピザおいしい！

・比良里山クラブさんの見学・体験に行くよ！



ソバの実

そばの(き)赤い！



ソバの実をかるの大変だけど楽しい



4

2024/12/8

みんなで大津の未来を描こう！

SDGsにはたくさんの思いがこめられているんだな



フォーラムとても楽しみ！

3回の取り組みから未来の大津を描く

SDGsと3回の活動を関係付ながら、未来の大津をデザインしました。みんなで役割分担も相談して、いよいよ1月の「子どもSDGsフォーラム」に備えます。(大津市市民活動センター スタッフ T)

5

2025/1/19

子どもSDGsフォーラム「みんなで描く、未来の大津」

会場の大人に突撃取材！



学んだこと、考えたことを発表しよう！

これまでの取材や体験で学んだこと、考えをお披露目です。会場にいる大人たちにSDGsへの疑問や「ハテナ」を問にかけて意見交換もしました。

どうして甘の子だからって差別されることが多いんですか？

